

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆外国人材の育成就労、大都市圏受け入れ制限 転職で地方から集中防止

・政府は2027年4月から始まる外国人材の「育成就労」制度で、東京や大阪など8都府県の転職者受け入れを制限。在籍する育成就労の外国人のうち、転職者が占める割合を6分の1以下に制限。「大都市圏」への移動を抑制し、地方の人材確保に影響が及びにくくする。政府がまとめた省令・告示案に明記。パブリックコメント(意見公募)を経て正式に決める。

◆旧暫定税率廃止、愛知・北海道で減収300億円 家計には恩恵

・ガソリン税などの旧暫定税率を廃止した場合、愛知県や北海道で税収の減少額がそれぞれ300億円を超えることが総務省の試算でわかった。自家用車を多く使う地方の家計負担が軽減され、物流コストの低下も期待できる半面、自治体にとっては道路インフラの補修などにかかる財源の確保が課題となる。

◆空き家「全国385万」は過大か 世田谷は国推計の4%弱、政策混乱も

・国が推計する空き家の数が過大である可能性があることが分かった。最新データで所有者や用途が不明な物件は全国におよそ385.6万戸あるとされる。東京都世田谷区の独自調査では空き家の数は国の推計の4%弱だった。国の空き家対策は絞り込みが甘く、非効率になっている恐れがある。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆リンナイのウルトラファインバブル給湯器、販売数倍増 SNSで拡散

・リンナイの「ウルトラファインバブル給湯器」が好調。2025年3月期の国内販売数量は前期比2倍。同製品はお湯に1マイクロ(マイクロは100万分の1)メートル未満の微細泡を含ませる。この泡が美容効果や除菌効果をもたらすという。製品寿命の到来を機に買われる傾向があった給湯器だが、同製品が積極的な買い替え需要を生みつつある。

◆国の庁舎、半分超でひび割れ・漏水 災害時司令塔に不安

・国の庁舎の半分超の物件で老朽化の兆しが現れている。国土交通省の調査によると、約6000のうち50.9%で外壁の一部のひび割れや軽い漏水が確認。国の施設は南海トラフ巨大地震など自然災害の際にも拠点として想定、対策が急務に。3月公表した2024年の調査では対象庁舎は8659。小規模、借用しているものなどを除き、6015施設の回答分析。

◆三菱電機が3年連続最高益 26年3月期、インフラなど好調

・三菱電機は2026年3月期の連結純利益(国際会計基準)が前期比5%増の3400億円になる見通しだと発表。3年連続で過去最高を更新し、事前の市場予想(QUICKコンセンサス、3307億円)を3%上回る。ビルシステムなどライフ部門や、防衛関連や電力機器などインフラ部門が好調に推移する。

《 注目商品 》

■リンナイ、伊デザインのレンジフード「AGG」

・イタリアデザインのレンジフード「AGG」シリーズの販売を始めた。AGGは「ARIAFINA(アリアフィーナ)」のブランドフィロソフィーを踏襲したレンジフード。フード部の厚みは35mmで、スイッチ部のステンレスにもヘアライン加工をほどこすなど細部にこだわった洗練されたデザイン。



■サンワサプライ、専用コンテナ付き折りたたみできる2段式カート

・専用コンテナ付きで折りたたみできる2段式カート「100-CART028SET」を発売。2段構造で効率良く荷物の仕分け、運搬が可能。折りたたみ式&コンパクト収納ができ、ぴったりサイズの専用コンテナ付き。



■ボッシュ、コードレスマルチツールの高機能モデル

・プロ向け18Vコードレス電動工具として、コードレスマルチツール「GMF 18V-40H」を発売。ブレードの取り付け・取り外しが1秒のできる「スナップインシステム」と、重作業にも対応する「スターロックマックスシステム」をコードレスタイプで初めて搭載した高機能モデル。

